

2019年度 第5回 運営推進会議 議事録

- 1 日時 令和2年1月27日(月) 15:00~15:45
- 2 場所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)
 - 利用者家族: ○尾○○美
 - 地域代表: ○戸○夫(民生委員)
 - 地域包括支援センター: ○津○子
 - 市職員: ○本○穂(福祉部介護保険課) ○藤○之(福祉部介護保険課)
 - 知見者: ○谷○司(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所施設長)
 - 事業所: 大山守(施設長) 宮武昭彦(統括マネジャー)
津田延孝(介護職員) 川上里依(介護支援専門員)
十倉恵美子(生活相談員)
 - 欠席者: ○田○高(自治会長) ○村○○子(利用者家族)
- 4 会次第内容
 - (1) 開会の挨拶及び出席確認(宮武統括マネジャー)

「はぎの郷」第5回運営推進会議の挨拶の後、出席者より自己紹介いただき会次第に入る。
 - (2) 施設長挨拶

皆様ご多用のところお集まりいただきありがとうございます。
皆様の忌憚のないご意見ご要望をお聞かせください。
 - (3) 「はぎの郷」の現状報告(統括マネジャー)

現状報告(令和2年1月26日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。
 - (4) 質疑応答・意見交換
 - ①ヒヤリハットと事故はどのように区別されているのですか。(民生委員)

⇒ヒヤリハットは事故に至らず未然に防げた場合です。足の裏以外が床についた場合を事故としてあげています。けがをしたというわけではありません。
・加古川市に報告がある場合とない場合の違いは何ですか。
(地域包括支援センター職員)
⇒病院受診があるかないかで加古川市には報告しています。
・12月に1件、1月に2件転倒がありましたが、傷を縫合などされた場合に報告するのですか。
(地域包括支援センター職員)

⇒病院受診があった場合に報告しています。

②前回のトイレの手洗い石けんの件や、便座や床が汚れているという事で相談
いただいた方はその後どうですか。 (地域包括支援センター職員)

⇒手洗いについては居室でもらうことになり、ご家族が石けんもご持参
されました。便座や床はフロア職員がこまめな掃除を心がけておりまして、
以前のようなことはないと聞いています。

③ベッドから落ちるといのは、介護職員がいない時に落ちたりするのですか。
(民生委員)

⇒介護職員が1名の時間帯に、同時に2人3人とナースコールがあり対応と
なると眠りスキャンを携帯し、声かけ等配慮して行うのですが、事故が起
こってしまうことがあるというのが現状です。

⇒ご家族より、利用者様を自由にさせてほしいという声もあり、職員も職員
なりに安全を考えているのですが、自由を尊重するとどうしても転倒事故
が増えてしまいます。今後も、より一層見守りのレベルを上げ自由を尊重
する体制を作り上げていきたいと考えております。

・自分の母親の例ですが、ベッドから落ちて腕をけがしたことがあります。

(民生委員)

⇒「はぎの郷」では、転落のリスクがある方はベッドを一番低くして高い所
からドンと落ちないように対応しています。

・うちの施設は広いので、ご家族より拘束して下さいと頼まれたりして困る
ことがあります。工夫に工夫をするのですが、工夫を上回ることをされる
ことがあります。80名の利用者様がおられ、20名を1人で見ていますと、
端の方で鳴ると間に合わないこともあります。センサーマットも使って
いますが工夫が大変です。

(知見者)

・加古川市役所さん何かありませんか。

④事業所主催行事に地域の参加がなかったのはどうしてかと思いました。

(市職員)

⇒つつじ野地区の町内会長さん、民生委員さんにお会いし交流についてのお
話等もさせていただいております。ただ、つつじ野地区は年齢層の若い地
区で、「はぎの郷」が高齢者のための施設なので、まだ交流という形はで
きておりません。すぐ近くにありますが「つつじ野保育園」とは定期的に交
流をしております。施設の利用者様は孫のような園児との交流に喜んで涙
を流す方もおられ、保育園からは、良い教育になっているとの言葉をいた

だいております。

・○尾さん、こうしてほしい等の要望はございませんか。

- ⑤家での生活が大変だったので安心してしています。17年間兄妹で見えてきたので本当に助かっています。今は元気ですが、家にいる時は、寂しさ、こわさもあったのだと思います。 (利用者家族)

⇒話せる、動ける方ですが、こちらの生活に対するご意見をお聞かせ下さい。

・家に一人でいる時に外へ出てこけていたこともあります。でも、こちらでは誰かの目があるので安心です。 (利用者家族)

⇒お元気で動かれていることを大事にしていきたいと思います。

・現場の介護をする側としての悩み等ありますか。

- ⑥ふだんはおとなしい方が、何かわからないのですが我を強く持たれ、こちらが言う事に反応していただけない時に悩みます。帰りたいと言われる方が転倒リスクの高い方で急に動き出されたりするとどうしようかと思えます。 (介護職員)

・○谷さんご意見お願いします。

夕方になったら黄昏があつたりします。全員の利用者様の申し送りを聞いていると、そういう場合、しばらく一緒に過ごして話を聞いて対応している職員がいます。80名中の2～3名にこのようなことが起こっています。一晩中寝ない方もおられます。ここはこじんまりと寄り添って関わるのでいいと思います。 (知見者)

・○津さんご意見お願いします。

本当に難しいですね。急に動き始めたりすると。

皆さん協力して大きな事故にならないようにして行って下さい。

(地域包括支援センター職員)

- ⑦プライバシー保護の研修とはどのようなことをされていますか。(知見者)

⇒個人情報の保護や、日常の介護現場の中での言葉使い等です。利用者の排泄などを大声で話したり、転倒があつたりした時に「大丈夫」と大声で話すなどすると周りの利用者様が不快や不安を感じたりされるので言葉使いや声の大きさ等に配慮しようという内容です。

(5) 最後に

貴重なご意見等賜り有難うございました。

いただいたご意見等を活かし、地域に愛され地域とともに入居者の望むサービスの提供に取り組んで参ります。今後ともよろしく願いいたします。

以上

次回は3月30日開催予定